

令和4年  
3月定例会

No. 156

子供たちの  
すこやかな成長を願って

議会だより  
**ましこ**

3月定例会・2月臨時審議結果	… 2～4
一般質問	… 5～9
常任委員会活動	… 10～11
町民の声	… 12

3月定例会

# 令和4年度予算を可決！

**一般会計 84億7,000万円 特別会計 55億3,181万円**

令和4年第22回定例会は、3月3日から15日までの13日間の会期で行いました。

条例の一部改正6件、補正予算6件、新年度予算6件などを審議し、原案どおり可決したほか、陳情審査報告が1件ありました。

町政に対する一般質問では、7名の議員が登壇しました。

## 令和4年度 当初予算

令和4年度当初予算は全員賛成により可決しました。

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	84億7,000万円	80億0,000万円	5.9%増
特別会計	国民健康保険	28億2,600万円	7.9%増
	後期高齢者医療	2億4,700万円	12.3%増
	介護保険	16億3,981万円	0.5%増
	公共下水道事業	7億1,700万円	11.2%増
	農業集落排水事業	1億0,200万円	3.8%減
合計	140億0,181万円	132億2,255万円	5.9%増

## 一般会計の主な使いみち

◆ 未来計画

- ◆ 産業団地用地取得 2億円
  - ◆ 図書館建設基本設計策定関連業務 2,454万円
  - ◆ 下川水路（七井地区）整備工事 2,000万円
  - ◆ 多子世帯副食費補助 1,663万円
  - ◆ 保育料無償化事業 1,471万円
  - ◆ 放課後児童クラブ利用料補助 792万円
  - ◆ 葉たばこ作付転換円滑化緊急対策事業費補助 498万円
  - ◆ 益子焼デジタルプロモーション事業 308万円
  - ◆ コンビニ交付システム導入 267万円
  - ◆ 露地野菜生産拡大支援事業費補助 250万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 4,206万円  
 新型コロナウイルス接種率アップ事業 1,010万円



準備に半年程度かかる  
 そうですが、マイナンバーカードを使って、住民票などがコンビニで取れるようになります！

## 条例の改正

### ● 益子町一般職の給与に関する条例の一部改正

(全員賛成)

地域手当及び単身赴任手当を支給するための、所要の規定の整備をするための改正です。

### ● 益子町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正

(全員賛成)

益子町一般職の給与に関する条例の一部改正に伴う改正です。

### ● 益子町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

(全員賛成)

職員が不妊治療に係る通院等のため勤務しないことが相当であると認められる場合の特別休暇について人事院規則が改正されたことに伴う改正です。

### ● 益子町国民健康保険条例の一部改正

(全員賛成)

地方税法の一部改正に伴い、未就学児に係る被保険者均等割額を5割減額するものです。

### ● 益子町益子浄化センター建設工事（汚泥処理棟増設）委託に関する基本協定の変更

(全員賛成)

協定期間を令和4年度までに変更するものです。

## 基本協定の変更



## ● 益子町消防団員の身分、給与等に関する条例の一部改正

(全員賛成)

若年層そのものが減少していることに加え、就業形態の変化等により団員確保が年々厳しくなっていることから、団員の待遇について改正するもので、団員の年額報酬を3万6500円に、災害時における活動を1日当たり8千円を基準とする内容に改正するものです。

## 町道路線の認定

### ● 今後事業を着手する一の沢と城内地内を結ぶバイパス道路整備のための1路線と、益子町役場周辺土地区画整理事業に関連する都市計画道路及び区画道路整備のための3路線を新たに町道として認定しました。

(全員賛成)

## 陳情

### ● 辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情

(令和3年陳情第2号)

#### ◇ 審議結果【不採択】

(全員賛成)

陳情の趣旨は概ね理解できるものであるが、国策としての事案であり、これまでの国会審議を重んじ遺憾ながら意見書提出までは至らないため不採択とする。

## 令和3年度 補正予算

令和3年度3月補正予算は全員賛成により可決しました。

会計区分	補正前の額	3月補正予算額	合計
一般会計	90億 3,412.5万円	1億 2,870.5万円	91億 6,283.0万円
特別会計	国民健康保険	△ 4,239.2万円	28億 6,365.7万円
	後期高齢者医療	8.5万円	2億 2,019.6万円
	介護保険	△ 1,384.6万円	16億 5,098.1万円
	公共下水道事業	△ 3,876.4万円	6億 1,998.5万円
	農業集落排水事業	△ 356.0万円	1億 1,034.1万円
合計	145億 9,776.2万円	3,022.8万円	146億 2,799.0万円

### 【一般会計補正予算の主な内容】

- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 2億 4,709万円（健康福祉課）
- ・米作付臨時交付金 666万円（農政課）
- ・葉たばこ作付転換円滑化緊急対策事業費補助金 408万円（農政課）

**議員発議**

- 議員定数削減  
16名から14名へ

- ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議

**条例の改正**

- 益子町議会の議員の定数を定める条例の一部改正

(全員賛成)

県内他市町の状況や人口減少、社会情勢等を考慮し、町民からのアンケートや自治会長連絡協議会からの意見を踏まえ、議会運営に必要な定数を議論した結果、議員定数を2名減の14名にするものです。

**ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議**

次のとおり全員賛成で決議しました。  
**(以下決議文)**

令和4年2月24日、ロシアによるウクライナへの侵略は、国際社会の平和と安全を著しく損なう、断じて容認することができない暴挙であり、ウクライナに拠点を持つ日本企業をはじめ、現地在留邦人は

緊迫した状況のなか、安否確認の対応に追われる等、厳しい状況におかれている。

益子町は、平成3年12月20日、豊かな自然と伝統に支えられてきたこの美しい郷土を守り、平和な世界の実現のため、あらゆる国の核兵器の廃絶を求めて、非核平和の町を宣言した。

そのため、核兵器を含む武力を背景に隣国との関係を改めようとするロシアの姿勢は明白な国際法違反であり、国で断じて看過できない。

よって、ここに益子町議会は、ロシアに対し、一連のウクライナへの軍事侵略に厳重に抗議する。また、日本政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対する制裁措置の徹底及び強化を図り即時無条件でのロシア軍の完全撤退を求めるべきである。

※ウクライナへの支援として、益子町議会議員会から日本赤十字社に義援金10万円送金しました。

**2月臨時会****子育て世帯への臨時特別給付金について  
所得制限撤廃し、全ての子育て世帯へ支給！**

令和4年第21回臨時会が2月15日に開かれ、1月補正予算の専決処分を審議承認、2月補正予算を審議可決、人事について同意しました。

**令和3年度 補正予算**

子育て世帯への臨時特別給付金に伴う1月補正予算（一般会計補正予算（第7号））の専決処分を全員賛成により承認しました。

会計区分	補正前の額	1月補正予算額	合計
一般会計	90億2,112.5万円	1,300.0万円	90億3,412.5万円

公共下水道事業特別会計の一部について繰越明許費を設定することに伴う2月補正予算は全員賛成により可決しました。

**人事**

- 益子町監査委員の選任の同意  
(全員賛成)

令和4年2月28日付けをもつて辞職する、

益子町大字山本大槻 征夫氏

の後任人事で、  
益子町大字山本  
の選任に同意しました。  
萩庭 正幸氏

**町議会議員補欠選挙  
大槻 征夫氏が当選**

益子町議会議員補欠選挙の投開票が4月10日に行われ、大槻征夫氏が当選しました。  
任期は令和5年4月30日までとなります。

# 一般質問 7名の議員が登壇！

※議会だよりに掲載する一般質問の内容は、質問・答弁を質問者自ら要約執筆し、掲載しています。

## 高橋 家光 議員 (6ページ)

- ① 益子町図書館基本計画について

## 日渡 守 議員 (6ページ)

- ① 安定した財源確保の取り組みについて
- ② 新型コロナウイルス第6波を収束させるための方策について

## 小野澤 則子 議員 (7ページ)

- ① コロナワクチン接種について
- ② コロナ感染により休園になった保育施設と保護者について
- ③ 学校運営の現状と、これからの取り組みについて

## 諸田 秀之 議員 (7ページ)

- ① コロナの影響及び対応について
- ② 道路事業について

## 岩崎 秀樹 議員 (8ページ)

- ① 行政運営について

## 長岡 景介 議員 (8ページ)

- ① 町づくりに関するご意見募集について
- ② 町ホームページのセキュリティについて
- ③ 町長の最も大切な仕事について

## 直井 陸 議員 (9ページ)

- ① 観光振興について
- ② 公共施設等の管理について



※質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内としていますが、今回も12月定例会に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として、40分以内で行いました。

町議会ホームページから会議録がご覧いただけます。  
(3月定例会の会議録は5月下旬に公開予定です。)

益子町議会会議録

検索



一般質問の映像DVDを中心公民館図書室で貸出していますのでご利用ください。

## 益子町図書館基本計画について



高橋 家光 議員

のあるべき姿についてどのように考  
えていいるか。

## 安定した財源確保の 取り組みについて



日渡 守議員

P I の 7400 万円に対する達成見通はどうか。

## 新型コロナウイルス第6波を 収束させるための方策について

7400万円には届かない状況であるが、新たな寄附サイトを導入したことなどにより、2年連続で前年比10%以上の伸びが見られており、今後も更に多くの寄附を頂けるよう引き続き努力していく。

## 新型コロナウイルス第6波を 収束させるための方策について

**質問** 益子町におけるワクチン接種の状況と今後の方策はどうなつて  
いるか。

町長 いるが、  
3回目の接種状況は、昨年

町長 3回目の接種状況は、昨年12月に医療従事者等に対し接種開始され、高齢者に対しては1月17日から町内医療機関での個別接種、2月3日から改善センターでの集団接種を実施している。今後は順次、教職員・保育士などのエッセンシャルワーカー・一般の方への接種と移行していく。更に計画を前倒しして、2回目接種完了日から6ヶ月を迎える方に接種券を順次発送し、早期に町民の接種が完了できるよう努めていく。

## 質問 基本方針を踏まえた図書館

基本方針を踏まえた図書館

**質問** 質の高い教育の提供と自由に学び合える空間を具現化するための施策をどのように考へておられるか。  
**町長** 静かに読書・学習に取り組めるスペース、コミュニケーション活動のための交流スペース、くつろぎ場を創出するスペース、多目的スペースなど、多世代の方が目的に応じて集える空間を創出し、より多くの方に図書館サービスを享受していただこうと考えております。

## 質問 ふるさと納税について、 K

## ふるさと納税について、K



小野澤則子 議員

### 小児用コロナワクチン 接種について

接種について

質問

芳賀赤十字病院で集団接種を行なうほかに個別接種はあるのか。

健康福祉課長

真岡市の小児科医院や対応できる病院があれば、と話し合われている。

質問

大人用との打ち間違いを防ぐよう、専用会場となっているのか。

健康福祉課長

追加でもう一ヶ所、専用会場を真岡市で開設予定。芳賀赤十字病院では時間帯を限定して、間違いをなくしていく。

質問

小児用ワクチンは努力義務ではない。しかし、接種を推奨されている、と心理的圧迫に感じる町民の意見はなかつたのか。

健康福祉課長

一部にはあるが、多くはない。接種券に厚生労働省が作成したパンフレットを同封して疑問などに對し分かりやすく示していく。

質問

リスクの説明がまだ不十分だと感じる。集団接種会場は、後で受けたい人のために常設するのか。

健康福祉課長

今年の9月までに2回を終了と、国から示されている。

## コロナ禍での保育施設について

ているのか。

質問

保育施設等のあり方と保護者の働く環境についての支援は。

町長

保育所等は原則開所。濃厚接触でない園児は自由登園。休園の場合は他の施設での代替保育やファミリーサポートセンターの活用も考えられるが課題もある。

質問

休園は生活の困窮につながりかねない。ファミリーサポートセンターや地域保育は重要で、拡充されるべき。

## 学びの確保と教員不足について

質問

コロナで学級閉鎖や休校があり、学びの確保はどうしたのか。

質問

また、益子町は教員不足なのか。

教育長

オンライン授業を実施した。

教員

教員は不足しており、配置は県の所

質問

管。配置された教員で全力を尽くす。

質問

管。配置された教員で全力を尽くす。

教員

教員は増えるのか。

教員

教員は増えるのか。

健康福祉課長 現在のところ、町単独での予算で用意しておりますが、今後該当する補助があればそちらで対応していきたいと思います。



諸田 秀之 議員

## コロナの影響及び対応について

質問

重篤患者や死亡者は現在まで確認されているのか。

町長

重篤者や死亡者につきましては、県全体での人数は公表されていますが、市町別や詳細情報は公表されない為、本町における正確な状況を把握するのは困難であります。

質問

高齢者などの3回目のワクチンでの需要の偏りによる懸念は。

町長

3回目ワクチン接種での需

要の偏りによる懸念につきましては供給量が決まっている2種類のワク

チンのうち一方のワクチンを希望す

る方が多く、別のワクチンへの変更

を望まない場合は接種時期が遅れてしまうことが考えられます。

町長

市では、ワクチンの接種による副反

応や交互接種に関する正確な情報を

町民に提供し、早期にワクチン接種

が完了できるよう努めてまいります。

町道170号線を優先的に整備を進

めたいと想っています。

建設課長

町道170号線は、陶器

市などの混雑時に城内坂周辺の道路

しているのか。

健康福祉課長 現在のところ、町単独での予算で用意しておりますが、今後該当する補助があればそちらで対応していきたいと思います。

## 道路事業について

質問

町道170号線と交差する町道293号線の周辺住民の要望をどのように把握しているか。

町長

周辺住民からの要望については、関係自治会長を通じて整備状況に関する要望があり、把握しております。

質問

町道170号線を交差する町道293号線、過去に城内に通ずる延伸計画という話を住民からお聞かせ頂きました。沿線住民の方は城内、県道下大羽益子線を挟み、陶器市になると自宅から車で出られない、孤立し取り残されている、また城内通りの方は葬式があつた際にも大変だつたといった方々からの要望から、生活に関わりますので誠意あるご回答をお伺いします。

建設課長

市などに混雑するため、迂回路としてバイ

パス整備を予定しています。まずは

町道170号線を優先的に整備を進

めたいと想っています。

いるけれども、益子町は更に単独に必要な支援を行つてあるようだが、食糧支援への国からの補助はどうなつ

て必要があるのか。

町道170号線を優先的に整備を進

めたいと想っています。

建設課長

市などに混雑するため、迂回路としてバイ

パス整備を予定しています。まずは



岩崎 秀樹 議員

## 行政運営について

**質問** まちづくり基本条例はどのようなプロセスで策定されたのか。

**町長** 町議会議員や識見を有する町民、公募の町民からなる検討町民会議や役場職員からなる庁内検討委員会等を設け策定に当たった。

**質問** この条例はどのように運用されているのか。

**町長** まちづくりの総合的な指針として町の各種法令や計画を適合させていくほか、町民の皆様には条例に基づくまちづくりに努めて頂くよう求めている。

**質問** 先日情報公開請求をし、まちづくり基本条例についての会議録の写しを頂いた。この会議体は地方自治法の138条の4項に則つた附属機関の文言がないが、どのようになっているのか。

**総務課長** この条例が、附属機関と…。

**質問** まちづくり基本条例検討会議を附属機関とする条例を作らず、要綱設置では、非常に問題があるのでは。

**総務課長** 自治法との関連まで、そ  
の当時詳細まで行つていなかつた。

**質問** この辺の是正については如何お考えか。

**副町長** 議員ご指摘のような点があ  
れば、精査し、改正して行く。

**質問** まちづくり基本条例には情  
報公開について分り易く説明とか、  
意見や質問に速やかに対応とある。

**副町長** 議員ご指摘のようない点があ  
れば、精査し、改正して行く。



長岡 景介 議員

## 町ホームページのセキュリティーについて

**質問** アドレスバーに保護なしと  
出るが問題ないか。このことは内部  
で話題にならなかつたのか。

**町長** データ通信の暗号化は内部  
でも対応の必要性を検討し、令和4  
年度の予算で計上している。

**質問** 恐らく若手職員は、だいぶ前  
から問題に気付いていたはずです。  
問題点に誰かが気付いたら、直ぐに  
それが全体に活かせる意思疎通の良  
い組織・社風作りをお願いしたい。

**町長** データ通信の暗号化は内部  
でも対応の必要性を検討し、令和4  
年度の予算で計上している。

**質問** 恐らく若手職員は、だいぶ前  
から問題に気付いていたはずです。  
問題点に誰かが気付いたら、直ぐに  
それが全体に活かせる意思疎通の良  
い組織・社風作りをお願いしたい。

**町長の最も大事な仕事について**

**質問** 町長の最も大事な仕事とは。  
そのため4期16年間で積まれた研  
鑽とは。

**町長** ビジョンと決断、結果責任。  
そのため4期16年間で積まれた研  
鑽とは。

**質問** 人心掌握という部分でまだ成長  
の余地がある。又町政を担うときは  
職員をより活かすために、自身の研  
鑽を積んでいただきたい。もし町政  
に関わらない立場になつても、若い  
人たちの育成のために大いに自己研  
鑽を積んで、より良き益子町の為に  
尽力していただきたい。なかなかこ  
ういう立場になると、言つてくれる  
人がいなくなりますから、一つ耳に  
入れておいて頂きたいと思います。

う。職員の成長はどのように促して  
きましたか。

**町長** 他より早く総合計画も自分  
たちで作るようにして、研修制度も  
増やし、窓口の対応も良くなつたと  
評価を頂くなど、職員の質の向上は  
図られていると考える。

**質問** 本年度の事業として、公共施設等の管理について

## 公共施設等の管理について

**質問** コロナ禍の中、人流抑制等により本町の観光客数が減少しており、地域経済にも影響を及ぼしているが、ウイズコロナ、アフターコロナを見据えた観光振興策について、本年度どのように取り組まれたのか。

**町長** 本年度5月から11月にかけて土祭を開催しました。開催に際してコロナ対策ガイドラインを定めて安全安心を最優先に努め、長期開催により来場者の分散や屋外会場の活用等、感染拡大防止に十分配慮した上で感染拡大防止と文化、経済活動の両立を図り、新しい益子の魅力づくりにチャレンジする試みとして実施しました。また、益子×セントアイヴス100年祭や事前登録制度で実施したましこ市、益子まるごとクーポン事業等、安全対策を施し、観光振興を図つてまいります。

## 観光振興について



直井 睦 議員

**質問** 施設等総合管理計画の改定が組み込まれているが、現在の進捗状況、並びにどのような内容の改定となるのか。

**町長** 現在の状況については、各施設の改修状況や維持費等を収集し、それらを取りまとめています。主な改定内容は、国の指針に基づき、策定済みの個別計画、町道の長寿命化計画等を本計画に盛り込みます。また、町全体の公共施設等について、将来の更新費用の再精査を行い、将来負担を念頭に適切な維持管理を行っていくための指標とします。

**質問** 電気設備や給排水設備等の建物附属設備は、将来の更新費用の試算がされているが、駐車場等の外構設備となる構築物についても舗装等の改修費用がかかり、資産として減価償却も可能ですが、どのような扱いになるのか。

**総務部長** 駐車場等の構築物については管理計画に含まれていませんが、維持管理を要するので今回の改定において再検討したいと思います。

**質問** 施設ごとのカルテを公表し、情報の共有を図り、公共施設について住民とのワークショップの開催等の対話が必要と考えますが見解は。

**総務部長** カルテの公表も含め検討したいと考えますが、公共施設の今後の管理や廃止、統合等については、町民の方の意見を十分に収集しなければと考えています。

## 図書館建設について議会は？



執行部から3月14日全員協議会において、新図書館整備スケジュールが示されました。

益子町役場周辺土地区画整理事業地内に図書館を建設することに関して議員間で諮った結果、「賛成多数」ということになりましたので、「図書館建設特別委員会」を設置し、早急に基本計画を基にしっかりと議論をしていくことにしました。

まずスケジュールについて、3月15日本会議において執行部に対し確認を行いました。

### 議会

我々議会がしっかりと特別委員会で揉んでいったものを執行部の方に提出しながら、それを形にしていくということを基本にしたいので、予算とか面積とか、期日関係というものはまだ不確定であり、示されたスケジュールを前提とするものではないということの確認をさせてもらいたい。

### 町

令和4年度に最終的に基本設計の決定を3月に目指す中で、公告の時期、事業者決定の時期、それをスケジュールどおりにやらなくてはいけないということではなく、若干の変更は決定の3月を目指せるということが前提であれば、調整可能かと考えている。

### 議会

議会としても一生懸命調べて、議論を尽くし、お互いに情報共有しながら納得のいくものを全員で作り上げていく作業のために2ヶ月は厳しいということで改めて確認をした。ぜひ良い図書館関係の施設が作れるようにお互いに協力をしていくことの確認ということで了解した。

～1月・2月実施分～

- 6次産業化の取り組み (1/28)
- 畠地帯総合整備計画 (1/28)
- 人口減少対策 (2/28) ○地域公共交通 (2/28)
- 安心して暮らせる地域づくり (2/28)
- 辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情 (1/28)

## 総務産業 常任委員会

6項目

### ●6次産業化の取り組み

製品の加工において、原材料はできるだけ益子産のものを使用するのが望ましいが、

益子産とそれ以外との割合は、現在は50…50という状況であり、新分野の商品開発が望まれる。町内産の原材料の使用については、土地改良等が進んでいるので、新たに畑作物を増産できる環境を整えていき、益子の土に合った原材料となりうる畑作物栽培の支援をしていく。その畑作物を原材として、6次産業化を推進していく、付加価値の高いブランド商品を開発していく。

今年度から第3期ましこ未来計画で農と食のプロジェクト事業が始まり、食の部分で町内産の農産物の加工品について、町内の飲食店等と連携をして、いかに活用していくかの検討に入っている。今後、飲食店と生産農家が直接つながるような仲立ちをして、売れる商品の開発に努めていく。併せて、町内に加工所を作つたという本来の意味に基づき、町内の事業者の育成に資すること、6次化に基づき雇用を作ることで創業・起業

の支援をすること、それらを確実なものとするため販路の開拓と拡充にあたること等に努めていく。



新加工所 現地調査の様子

### ●畠地帯総合整備計画

現在、県営水利施設等保全高度化事業として小泉・本沼地区41.4haの畠地帯に農道やパイプラインを整備している。

進めるには、原材料の生産・加工するための専門的知識と販売に至るまでのノウハウ等が必要である。販路開拓や拡充を順調に進めるためには、高度な経営戦略も必要である。

今後、一般の農業経営者等が6次産業化を推進し付加価値を高めて利益等を挙げられるよう、専門家の招聘・セミナーや講演会の開催等の支援策を徹底されたい。

稼げる農業経営を目指すという目的のもと実施されている。受益者数66名、地区担い手20名（小泉・本沼集落営農組合員数16戸・大規模農家4戸）で、主要作物としてはサツマイモ・にんじん・ショウガ・加工トマト・水稻・麦・ソバ等が挙げられる。最近は、サツマイモが注目されており、加工した干し芋としての需要が見込まれるとともに、加工用のショウガも漬物として人気が出ている。

集落営農組合においては、全町的に高齢化が進行しておる、人材の確保が困難になつてきている。小泉・本沼地区で見ると受益者数が66名だが、認定農業者である地区担い手は20名であり、今後も高齢化等により担い手は減少するとい。

## 教育厚生 常任委員会

5項目

- 通学路の現状と対策（1/28）
- コミュニティスクール（1/28）
- 健康・長寿ましこづくり（2/28）
- ワクチン接種（2/28）
- 図書館基本計画策定（1/28、2/28）

### ●通学路の現状と対策

通学路の危険箇所の点検と対策として、益子町通学路交通安全プログラムに基づき「益子町通学路安全対策推進協議会」を設置、各機関に働きかけをし、安全対策を実施している。

協議会は小中学校、真岡土木事務所、真岡警察署、それ

ぞの担当職員、益子町PTA連絡協議会代表、スクールガード代表、町交通指導員代

表及び、町総務課、建設課、学校教育課の職員で組織され、通学路の危険箇所等について、それぞれの立場から情報交換を行い、改善が必要と思われる箇所については公的機関担当職員と町職員で現地確認の上、対応の協議をしている。

横断歩道のハード整備が難しい箇所については、通学時間帯に警察官によるパトロールの強化、または通学路の変更の検討などを行なっている。冬季の路面凍結時には、道路管理者の担当で当日対策をしてもらっているが、全ての箇所への対応は難しいのが現



危険箇所の点検の様子

### ●健康・長寿ましこづくり

集団健康診査における受診率向上の工夫としては、昨年度コロナによりキャンセルとなつた対象者に対し、5～6月の予約を入れて通知したほか、キャンサースキャンを利

用し、未受診者の発掘とタイプ別の勧奨により、健診受診の意欲を高める取り組みを行つた。

健康データについては月1回、地区ごとに受け入れ時間を設定し混雑を避け対応している。実際に、登校班の最初から最後まで見ている方、できる範囲でやつていて、仕事の空いている時間にできることをやつている方と様々で、学校によつても活動内容が異なる。

歯周病検診については、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳、76歳の方、1750人を対象に実施したが、受診者129人、

受診率7.4%であった。

感染症対策については予防接種を行なつてある。インフルエンザ予防接種は、従来は定期接種として65歳以上の進捗を早めて整備率の向上に努力された。点線と実線

での二重の路側線は効果が高いと思われる所以危険な箇所は設置するよう努力されたい。

### ●オナウイルス感染症との同時流行対策として、任意接種の

対象年齢を満1歳から64歳に拡大し接種費用の助成を行つた。

#### 【委員会の意見】

健診の自己負担の金額によつて受診率に影響があるのか分析し、受診率を上げるためのコストシミュレーションを行

い、費用と日程や時間帯の工夫をして受診率の目標設定が60%くらいになるよう努められたい。歯周病健診については歯科医と連携し、広報活動、啓発活動を強化して、受診率の向上に努められたい。



## 町民の声

苅部寿美子さん



時代の流れにのって・・・

昭和56年生まれ40歳

趣味は、野菜を育てて料理をして食べること。

益子町は焼き物をはじめ、豊かな自然と芸術が織り成す美しい町です。私が住む山本地区は農業が盛んで、昔から葉たばこを栽培する農家が多い地域でした。私の嫁いだ家も代々 続く葉たばこ農家で、最盛期には3.8ヘクタール栽培していました。

しかし近年は健康志向による需要の減少や、気候の変化による品質、収量が定まらなくなってきたこともあり、少しづつ栽培面積を減らしてきました。そして時代の流れと共に昨年をもち、葉たばこ栽培を終えることになりました。私は主に、生姜・にく・らっきょうを契約栽培しています。私自身も昨

年の秋から、40歳前後の若手農家で結成された「ましこ西洋野菜研究会」に入り、Velice farm（ベリカファーム）という屋号で活動しています。西洋野菜に関してはケールをはじめ、興味のある野菜を栽培しています。

野菜は主に道の駅ましこを拠点に販売しています。そこで私はまだ苗の状態ですが、毎日育苗具合を確認するのが楽しみです。また加工品にも興味があるので、力を入れていけたらと考えています。



栽培しているケールとコールラビ

## あなたも議会を傍聴しませんか

次回 6月1日（水）  
開催予定

本会議当日、3F議会事務局で傍聴証を交付します。予約不要。  
※新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。



## 議会報告会並びに意見交換会を開催

広報広聴  
常任委員会

令和4年度予算についての報告会と皆さんとの意見交換会を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

令和4年5月15日（日）  
午後4時～午後5時30分  
益子町民会館ホールにて

今回の意見交換会はテーマを決めて行います。  
テーマは「図書館建設」です！

- ※ 新型コロナウイルス感染症対策として、入場者を100人程度とさせていただきますのでご了承ください。
- ※ 時間の都合上、発言者には限りがあることを予めご了承ください。